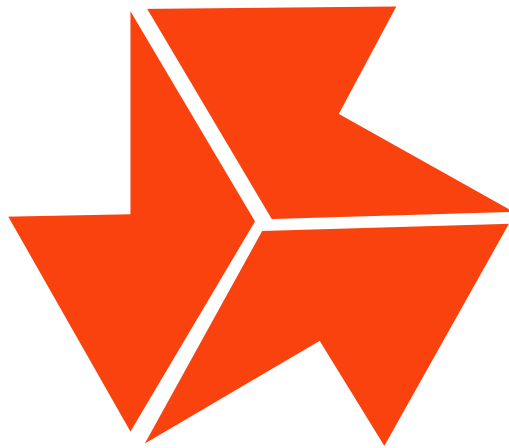


令和8年度 全九州高等学校体育大会
第75回 全九州高等学校空手道競技大会

実 施 要 項



2026

- 主催 九州高等学校体育連盟
沖縄県教育委員会
- 後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会
那覇市教育委員会
全日本空手道連盟九州地区協議会
- 主管 沖縄県高等学校体育連盟
一般社団法人沖縄県空手道連盟

1. 期日・会場

(1) 開会式

日 時 令和8年7月10日(金) 15時30分
会 場 沖縄県立武道館 アリーナ
〒900-0026 那覇市奥武山町52(沖縄県立武道館内)
TEL:098-858-2700

(2) 競 技

日 時 令和8年7月11日(土) 9時00分
令和8年7月12日(日) 9時00分
会 場 沖縄県立武道館 アリーナ

(3) 閉会式

日 時 令和8年7月12日(日) 競技終了後
会 場 沖縄県立武道館 アリーナ

(4) 諸会議

会議名	日 時	会 場
専門委員長会議	7月10日(金) 10時00分	県立武道館 研修室2F
審判会議・講習会	7月10日(金) 13時00分	県立武道館 アリーナ
監督会議	7月10日(金) 14時00分	県立武道館 第1錬成道場

2. 競技種目

- (1) 男 子 ①団体組手 ②個人組手 ③個人形
(2) 女 子 ①団体組手 ②個人組手 ③個人形

3. 競技規則・方法

(1) 競技規則

公益財団法人全日本空手道連盟の競技規定及び全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項を準用する。

(2) 競技方法

① 形競技 組手競技共通

- ア 学校対校とする。
イ 個人種目に登録された選手の変更は認めない。

② 形競技

- ア 形競技はトーナメント方式とし、勝敗はフラッグ制とする。
イ 形競技の1回戦～2回戦は指定形とし、同じ形を繰り返して演武してよい。
ウ 形競技の3回戦は、1～2回戦までに演武した形以外の競技形とする。
エ 準決勝は、1～3回戦までに演武した形以外の競技形とする。
オ 形競技の決勝戦は、準決勝までに演武した形以外の競技形とする。
カ 第1・2指定形は、全空連空手道競技規定(2023年4月1日初版)形競技「付録4:全空連指定形リスト」並びに「付録5:全空連得意形リスト」に代わる「競技形リスト」(全空連2025年4月1日運用開始)から選択しなければならない。

③ 組手競技

- ア 組手競技はトーナメント方式とする。

イ 団体組手においては、1・2回戦は大将戦まで試合を行うが、3回戦（準決勝）以降は勝敗が決まった段階で試合を終了する。

(3) その他

- ① 団体競技に選手登録されたオーダーの変更は自由である。
- ② 組手競技では、次の男子5点、女子4点の全国高体連空手道専門部指定安全具を着用する。
 - ア ニューメンホーⅦ（全空連検定）
 - イ 拳サポーター（赤・青）（全空連検定）
 - ウ ボディープロテクター（高体連指定品又はミズノ製のもの）
 - エ シンガード・インステップガード（高体連指定）
 - オ セーフティーカップ（男子のみ）（空手道衣の下に着用）
- ③ 団体戦の場合は、出場選手人数分をそろえる。
- ④ 赤・青の帯を使用する。（帯の刺繍等は高体連の申し合わせに従い各自で準備する）
- ⑤ 空手道衣については、高体連の申し合わせ事項による。
- ⑥ 全国高体連空手道専門部指定のゼッケンを空手道衣の背中に縫い付けて着用する。

4. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。尚、監督は公益財団法人全日本空手道連盟登録者とする。但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5. 参加資格

- (1) 参加者は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全九州大会の参加資格を得たものに限る。（1位から順次出場させること）但し、所属する県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 令和8年度（公財）全日本空手道連盟に登録を完了した者であること。
- (4) 年齢は、平成19年（西暦2007年）4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）
- (5) チームの編成にあたって、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

6. 参加制限

- (1) 団体組手
 - ① 各県、男女各2チームとする。

- ② 1チームの人数は監督1名、選手7名、コーチ1名、マネージャー1名、計10名以下とする。
- (2) 個人組手・形
 - ① 個人組手 男女とも各県8名以内
 - ② 個人形 男女とも各県4名以内
 - ③ 監督は男女とも各学校1名
- (3) 外国人留学生については、
 - ① (団体) 正選手の過半数を超えない範囲で出場を認める。
 - ② (個人) 参加制限はしない。

7. 参加申込

- (1) 申込締切日 令和8年6月11日(木)
- (2) 申込先 沖縄県高体連空手道競技専門委員長 山崎 太志 宛
E-Mail: yamaskid@open.ed.jp
- (3) 申込方法

◆参加校の手順

- ① 九州高等学校体育連盟のホームページから、所定の申込用紙(参加申込書・宿泊申込書)をダウンロードし、必要事項を記入する。
- ② 参加申込書作成後(所属長印押印済)をPDF化し、ファイル名を「(校名)参加申込書」とする。(原本は各学校で保管する)
- ③ 「参加申込書(PDF・Excel)」のデータを所属県専門部委員長に送信する。
- ④ 宿泊申込書は、指定業者の要領に従い、直接申し込む。(所属県専門委員長への提出不要。但し、所属県専門部が必要な場合、参加申込書と併せて提出すること)
- ⑤ 所属県専門部委員長の指定口座に自校の参加負担金を振り込む。

◆各県専門部委員長の手順

- ① 県内出場校の参加負担金納入を確認し、一括して開催県担当者の指定口座に振り込む。
- ② 自県参加選手団をまとめた参加申込証明書を作成する。
(ファイル名は「(競技名:〇〇県)参加申込証明書」とする)
- ③ 県内出場校から送信された「参加申込書(Excel・PDF)」「参加申込証明書(鑑)」を併せてZIPファイルでまとめ、開催県担当者に送信する。その際、CCで所属県高体連事務局にも同時送信する。(圧縮ファイル名は「(競技名:県名)参加申込関係文書」とする)

8. 参加負担金

- (1) 団体1チーム 30,000円 個人1人1種目 3,000円
尚、団体出場者も個人試合に出場する場合は個人の参加負担金を必要とする。
- (2) 参加料は各県高体連空手道専門委員長が取りまとめ、参加申込みと同時に下記の口座に振り込むこと。

金融機関名	沖縄銀行
店番号	208
口座番号	普通 1515050
加入者名	沖縄県高体連空手道専門部 会計 村田理世子

9. 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする)

10. 表彰

団体、個人ともに各種目第3位まで表彰を行う。

11. 宿泊

- (1) 参加者の宿舎は、必ず大会事務局の指定する宿舎とする。宿舎の割り当ては、大会事務局が行う。
- (2) 宿泊費は、一人あたり1泊2食10,000円・1泊朝食8,500円(税・サービス料込み)とする。
- (3) 宿舎決定後の宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が名鉄観光(株)沖縄支店へ連絡を取り、変更を行う。
- (4) 昼食弁当について
 - ① 昼食弁当は864円(税込、お茶付き)とする。
 - ② 引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込みを行う。
 - ③ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡を行う。
- (5) 申込方法
 - ① 九州高体連ホームページから所定の申込用紙(Excel)をダウンロードし、必要事項を記入する。
 - ② 提出する宿泊申込書のファイル名を「(校名)宿泊申込書」とする。
 - ③ 上記で作成したExcelデータを下記、名鉄観光(株)沖縄支店へ送信する。

【送信先アドレス】

名鉄観光サービス(株)沖縄支店

E-Mail: mwt-koutairen@mwt.co.jp

13. 参加上の注意

- (1) 競技大会中の疾病・傷害等の応急処置は主管側で行う。
- (2) 参加選手はマイナ保険証又は資格確認書を持参する。
- (3) 参加選手は道着左胸に学校名、左袖に県名を黒または紺で明記する。但し、スクールカラーは認める。名前を入れる場合は黒のみとし、自分の姓(名字)又はフルネームが望ましい。
- (4) 監督の服装はダークスーツとし、ネクタイは審判員とは異なるものを着用する。女性はスラックスでもスカートでもよく、ネクタイは着用しなくてもよい。また、今大会に関して上着は華美でない半袖ポロシャツ(学校名記名は問わない)でも構わない。
- (5) 服装、試合応援態度等、マナーこの向上を図るべく、各校での指導を徹底すること。

14. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知するものとする。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟 肖像権取扱規程」に則った対応を行うものとする。

15. 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

九州高等学校体育連盟

九州高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して、以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 大会プログラム掲載の個人情報とともに新聞・雑誌及び九州高等学校体育連盟等関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、九州高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 開催県高等学校体育連盟によって認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放送及びインターネットにより配信されることがあります。
- (4) この他、開催県高等学校体育連盟から許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真・動画等が公開及び販売されることがあります。

4 九州高等学校体育連盟及び各県高等学校体育連盟の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の大会開催県高体連事務局までご連絡ください。

福岡県高等学校体育連盟	092-621-9394
佐賀県高等学校体育連盟	0952-24-0303
長崎県高等学校体育連盟	095-818-8811
大分県高等学校体育連盟	097-558-6728
熊本県高等学校体育連盟	096-285-1541
宮崎県高等学校体育連盟	0985-51-4109
鹿児島県高等学校体育連盟	099-268-8391
沖縄県高等学校体育連盟	098-851-8421